

学界消息

読史会

昭和四〇年二月例会 二月二一日(土)
於 楽友会館(以下同)

「靈異記」をめぐる諸問題 遠藤 嘉基

昭和四一年一月例会 一月八日(土) 栗原 薫

荒ぶる神について 五月例会 五月一四日(土) 泉谷 康夫

負名と在家 昭和四一年春季大会 六月十二日(月) 於・京大文学部第一講義室

藤原元方について 井上 満郎

寿永二十年十月宣旨について 上横手雅敬

小早川氏における惣領職の成立とその背景 田端 泰子

中世都市——備前福岡—— 松山 宏

加地子について——中家文書—— 三浦 圭一

西鶴ノート 高尾 一彦

元禄年間作製の和泉国絵図について 朝尾 直弘

日本帝国主義の朝鮮武力併合への道 吉田 和起

——明治三七年「荒蕪地開拓案」—— 桒上 衛

めくって—— 吉川 正倫

明治の公共図書館 日本伝承と基層文化

西洋史読書会

例会 於京大西洋史研究室

昭和四一年三月十九日(土)

D・デフォーとジェントルマンインデアール 川北 稔

四月二日(土) 恐怖政治期における農工業 岡本 明

四月九日(土) シュメールにおける農業生産 前川 和也

——乾燥地帯の灌漑農業—— 四月二十三日(土) 鈴木 利章

中世ノルマン王権の基礎 第一三回春季大会 四月廿九日(祝) 於・京大楽友会館

「井上智勇教授還暦記念「国家と宗教」」 ウル第三王朝時代におけるラガシュ都市

——エンシと諸神殿の関係を中心に—— 前川 和也

「レニズム期のポリスにおける「君主崇拜」について」 大牟田 章

ローマ帝国の没落とクリスト教 新田 一郎

「一〇、一二世紀の帝国教会政策」 早川 良弥

「近代化」論の問題点 越智 武臣

——ひとつの史学史的省察—— 宗教改革者における「教会と国家」の問題について 宮本 健輔

人文地理学会

第一〇回歴史地理部会

昭和四〇年二月二一日(土) 午後二時 於・京都大学文学部

討議テーマ：明治前期における奈良県の水車 ——末尾至行氏の報告を中心として——

第六五回例会 昭和四一年二月一九日 午後二時

於・京都大学教養部 東南アジアにおける固有信仰の展開(スライ

ド使用) 都市の人口増加とEconomic Base 岩田 慶治

第一一回歴史地理部会 二月二一日(土) 午後二時

京都大学楽友会館 討議テーマ：明治初期の町村合併

——井戸庄三氏の報告を中心として—— 第六六回例会

四月二三日(土) 午後二時 於・滋賀大学文学部

桔梗ヶ原(長野県)の開発 木村 憲治

サモアの村落(スライド使用) 杉本 尚次

近江の村落の宗教的性格 内田 秀雄

第六回応用地理部会 三月一九日(土) 午後二時

於・立命館大学文学部
等岡湾の農業干拓に伴なう用水問題

応用地理研究の現状
水山 高幸
小林 博

——アンケートの報告——

第二二回歴史地理部会

五月一日(土) 午後二時

於・京都大学文学部

討議テーマ：奈良県における明治行政村の成

立過程

——山田正浩氏の報告を中心として——

第二三回歴史地理部会

七月二日(土) 午後二時より

於・京都大学薬友会館

討議テーマ：その後の国府の歴史地理的調査

の資料

——藤岡謙二郎氏の報告を中心として——

新入会ご希望の方へ

史学研究会へ入会ご希望の方は、住所(史

林送先)・氏名・専攻および送本希望巻号を

明記の上、会費(一年六冊一、五〇〇円)

を添えて、直接当会宛お申込下さい。(但

し、学校図書館等機関は、会費後払で結

構です。所定の書類を作成いたします)ご

入会の際、バックナンバーを併せてお申込

いただいても結構です。なおご送金は、な
るべく振替口座(京都五一五五番史学研究
会)をご利用下さい。

「史林」投稿規定

本誌への投稿規定は次の通りです。ふる
つてご寄稿下さい。

◇資格 本会々員であること。

◇原稿の種類・長さ

○研究論文 原則として四百字詰五〇

枚

○研究ノート 右同

以上には四百字以内の要約と、英文
要約(又は翻訳用要約)添付のこと

○資料紹介 随意

○学界動向 四百字詰三〇枚以内

○批判と反省 右同

○書評 四百字詰二五枚以内

○紹介 四百字詰三枚程度

◇送先 「史林」編集委員会宛

◇なお、「史林」の論文掲載の順序は、いわ

ゆる巻頭論文制を採用せず、日本史・東

洋史・西洋史・地理学・考古学の順、各

専攻の中では時代順・地域順となっています。

前もってご了承お願いいたします。

委員会だより

◇本会の電話番号、京都大学の内線番号の
全面変更により、此の番号となりました。

○七五―七七―八一―一(京都大学)

内線 二六二九

◇本誌への投稿規定は上記の通りです。投
稿資格は、本会々員であること以外には
何の制限ありませんので、どしどしお
寄せ下さい。現在の原稿手持状況は、さま
で多い方ではありません。時間的にさし
て御迷惑をおかけしない筈です。

◇各位の会費の残高は、同封「お知らせ」
の通りです。赤字の方は、年末までに必
らずご清算下さいますようお願いいた
します。

一九六六年八月廿五日印刷 定価三〇〇円
一九六六年九月一日発行

史 林 (第四九巻第五号)

京都市左京区吉田本町
京都大学文学部内

発行所 史 学 研 究 会

発行人 理事長 小 葉 田 淳

印刷所 京都市下京区西七条御所ノ内町五〇
中村印刷株式会社